

資料配付の場所

1. 国土交通記者会
2. 国土交通省建設専門紙記者会
3. 国土交通省交通運輸記者会
4. 筑波研究学園都市記者会

平成20年1月18日同時配布

平成20年1月18日
国土交通省
国土技術政策総合研究所

総合的なヒートアイランド対策のための評価技術の開発成果報告会
～効果的なヒートアイランド対策の実施に向けて～

国土技術政策総合研究所は、今後のヒートアイランド対策が効果的に実施できるように、その科学的裏付けとなるヒートアイランド現象のメカニズム解明や、様々な対策の効果を予測できるようにするために、プロジェクト研究「都市空間の熱環境評価・対策技術の開発」を平成18年度まで3年間にわたって実施しました。

このプロジェクトでは、東京臨海・都心部で行った大規模な気象観測や、都市再開発前後を再現した市街地模型を使った風洞実験、都市全体の建物を再現した地球シミュレータによるシミュレーション、対策効果を予測するためのパソコンソフトの開発など、多岐にわたる成果が得られましたので、その成果の報告会を開催します。

1. 開催日時：1月30日（水）13時30分から16時まで
2. 会場：新丸の内ビル 10階 エコツェリア
（東京都千代田区丸の内1-5-1）
3. 主催：国土交通省 国土技術政策総合研究所
4. プログラム

■趣旨説明（13時30分）

国土技術政策総合研究所都市研究部長 後藤 隆之

■プロジェクト研究にあたって（13時35分）

早稲田大学建築学科教授 尾島 俊雄

■プロジェクト研究成果報告（13時40分）

（1）プロジェクト研究の概要

国土技術政策総合研究所主任研究官 鍵屋 浩司

（2）地球シミュレータによるシミュレーション技術の開発

独立行政法人建築研究所上席研究員 足永 靖信

（3）研究成果と今後の展開

国土技術政策総合研究所主任研究官 鍵屋 浩司

■その他の取り組み紹介（14時25分）

（1）千代田区におけるヒートアイランド対策の取り組み

千代田区環境安全部環境推進課係長 谷田部 継司

（2）市民参加によるヒートアイランド対策の取り組み事例

早稲田大学高等研究所助教 増田 幸宏

（3）風の道と海風の面的利用に関する風洞実験と実測事例の紹介

日本工業大学工学部建築学科教授 成田 健一

■質疑応答（15時00分）

■まとめ（15時50分）

早稲田大学建築学科教授 尾島 俊雄

■閉会挨拶（15時55分）

国土技術政策総合研究所都市研究部長 後藤 隆之

5. 参加費：無料

6. 申し込み方法（一般参加者）

定員は60名とします。申し込みは先着順とし、定員となり次第、締め切りとさせていただきます。定員を上回る申し込みがあり、参加頂けない場合のみ事務局より連絡いたします。参加をご希望の方は、1月25日（金）までに住所・氏名・電話番号を明記の上、ファクスまたはEメールにて下記の報告会事務局宛にお申し込み下さい。

※お申し込みの際に頂いた住所・氏名・電話番号につきましては、この報告会に関するご連絡以外の目的には使用いたしません。

（事務局）社団法人 建築研究振興協会 平澤

ファクス 03-3453-0428 （電話 03-3453-1281）

Eメール hirasawa@kksk.or.jp

7. その他

報告会で配付される資料は、報告会開催後に下記ウェブサイトにおいて公開する予定です。

<http://www.nilim.go.jp/lab/jeg/heat.htm>

問い合わせ先：

国土交通省国土技術政策総合研究所

都市研究部 部長 後藤 隆之

電話 029-864-3724 内線 4511

都市研究部 主任研究官 鍵屋 浩司

電話 029-864-4065（ダイヤルイン）内線 4422